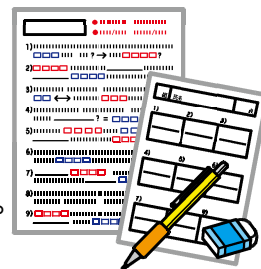


1学期の期末考査が始まっています。皆さんはテストを有効に活用していますか。

テストはこう活かす!



テストでは、皆さんが授業で学習したことをどれほど理解しているのかを確認します。

逆に考えると理解できていないところはどこかがはっきりします。

資格試験や検定試験は、必要な知識や技能があるのかを確認するものです。それ故、本来内容を理解することは大切ですが、試験に出やすい過去問や予想問題集で合格することを目的とした勉強をしてしまいます。大学入試も含め、アドバイスする側も試験対策としてどこを勉強すれば効率が良いかを教えています。適切ではないですが、試験に出ないところは捨てるアドバイスをするのが定番だと思います。そして、試験に合格するための学習ですから、目的を達成したら忘れてしまうのはよくあることです。専門高校ではたくさんの資格試験、検定試験を受けますが、合格した皆さんは今でも知識と技能を維持していますか。

テストは単位を認定するための一つの指標ですが、テストの結果だけで不認定ということはありません。現在の評価システムでは「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」の観点で総合的に評価しています。

日本の学校ではテスト前に勉強して、テスト後にはホッとして羽を伸ばすというのが昔からよく見られる光景です。しかし、理解できていないところをはっきりさせるのが考査だと考えるなら、テスト終了後こそ勉強するタイミングです。理解できていないところに気づいた時の学びが一番記憶に残ります。自分が理解できていないところを自ら学習して理解することは「主体的に学習に取り組む態度」です。理解できれば「知識・技能」も評価できます。



専門高校の生徒は、それぞれの専門性で世の中の幸せを創るために学んでいることを皆さんには伝えていきます。テストのための勉強ではなく、使える知識と技能を身につけるための学びに日頃から取り組んでいることを意識し、テストを有効活用してください。



校長 松川 明義

【行事予定】

23日(月)～27日(金)：1学期末考査
27日(金)：進路合同LHR（3年）



米工HP